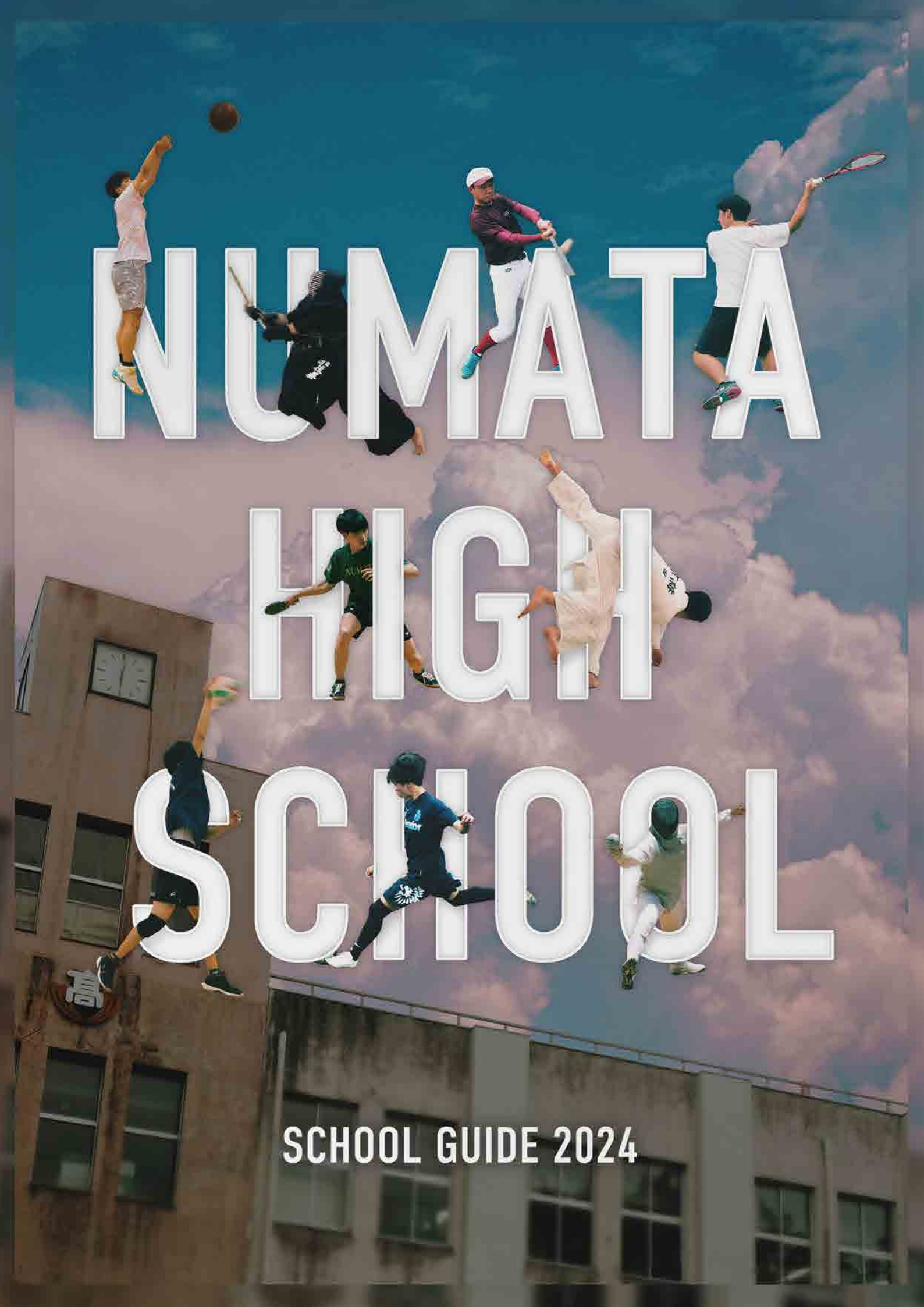




NUMATA HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2024

進取勤勉 和親協同 質実剛健

普通科(普通コース)

学習に加え部活動にも積極的に取り組み、高い学力の他に広い視野と能力を伸ばそうとする仲間と切磋琢磨し、1日の中での文武両道を実践しながら、大学進学を中心に幅広い進路に対応するコースです。

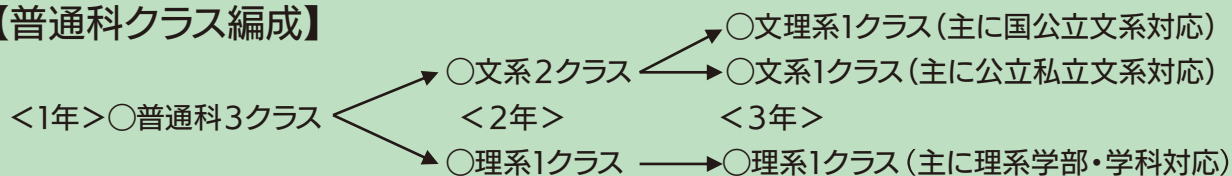
特徴1 習熟度別クラス・少人数クラス

英語(全学年)・数学(2・3年)では習熟度クラスで、理解度に応じたきめ細かく丁寧な授業を行います。

特徴2 進路に合わせた文理・科目選択

1年では、LHR、面談、進路行事などを通じ、一年間自分の進路についてじっくり考えます。2年からは文系・理系に分かれ、それぞれの進路目標に合わせた教科・科目を学習します。さらに文系は3年で、文理系(主に国公立文系対応)と文系(主に私立文系対応)に分かれます。

【普通科クラス編成】



普通科数理科学コース

進路に向けて高い希望と志を有し、学習や部活動に意欲的に取り組む意志のある仲間と切磋琢磨し、1日の中での文武両道を実践しながら、難関学部・難関大学への進学を目指すコースです。

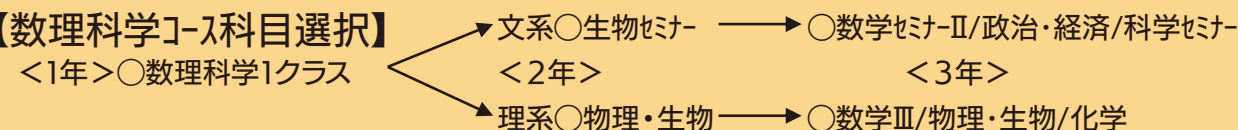
特徴1 専門性の高い学習内容

専門性の高い学習内容で、より確かな学力を身につけ、論理的・科学的思考力を養成し、一段高い進学希望の実現を可能にします。

特徴2 文系希望の生徒にも対応したカリキュラム

2年では理科の科目選択、3年では理科学科の代わりに地歴・公民科目の選択を可能にしたり、数学の選択科目を設けたりするなど、文系学部の受験にも対応できるカリキュラムになっています。

【数理科学コース科目選択】



※沼高には「普通科」と「普通科数理科学コース」があり、実際には「普通科普通コース」は存在しません。分かりにくいというお声もお聞きますので、ここでは便宜上「普通科」を「普通科普通コース」として説明しています。

進路実績

2023(令和5)年3月までの進路決定状況

国公立大学 44名合格！

国立大学(現役30名・既卒4名)

筑波大学(2) 東京学芸大学(1)
埼玉大学(5) 群馬大学(15)
新潟大学(7) 秋田大学(2)
宇都宮大学(1) 弘前大学(1)

公立大学(現役10名)

横浜国立大学 長野大学(2) 前橋工科大学
高崎経済大学 都留文科大学 新潟県立大学
三条市立大学 高知県立大学 山形県立医療福祉大学

私立大学 延べ263名合格！

難関私立大学に多数合格！

早稲田大学(3) 慶應義塾大学(2)
上智大学(1) 東京理科大学(2) 明治大学(3)
青山学院大学(3) 立教大学(6) 中央大学(3)
法政大学(2) 学習院大学(1) 日本大学(13)
東洋大学(18) 駒澤大学(3) 専修大学(8)
など

○公務員 2名合格

警察・消防士 群馬県警8年連続合格！

沼高生のその後 AMBITIONS



土井 翼
慶應義塾大学理工学部
(沼田中学校出身)

沼田高校で学んだこと：勉強のことを学ぶこともできましたが、これから大人になる上での大切な教訓も学ぶことができました。これからの自分：大学では理系の学習を深めながらも小説を書くなど文系的なことにも積極的に取り組んで文理融合をモットーに頑張りたいと思います。将来はまだ決めていませんが自分が好きなように生きていくことが夢です。



金井 裕翔
筑波大学人文・文化学群人文文学類
(昭和中学校出身)

沼田高校で学んだこと：沼高では、日頃から地道な努力をしていれば結果につながるということを学びました。これからの自分：今は考古学を学んでおり、土器や遺物や竪穴住居など遺構の調査から当時の人々の生活の様子などを考察しています。大学で頑張りたいことは思いっきり勉強に励むこととバイトを含め色々な経験を積むことです。その中で将来やりたいことを見つけられればいいかなと思っています。



角田 拓磨
明治大学政治経済学部
(池田中学校出身)

沼田高校で学んだこと：私は高校3年間で、忍耐力、完遂力を身につけました。沼高は部活や勉強など自分のやりたいこと、やるべきことに一直線に向かうことが出来る環境が整っており、仲間と助け合って、自分の目標に立ち向かうことができます。これからの自分：大学では語学や専門科目の経済についての知識を深めるとともに、将来の就職に役立つ知識や能力を身につけ、第1志望の企業の内定を目指して勉強していこうと考えています。



小林 優斗
新潟大学理学部
(白沢中学校出身)

沼田高校で学んだこと：沼高では仲間と協力することの大切さを学びました。受験勉強や部活動の練習は楽なものではありませんでしたが、自分と同じ目標を持った仲間が多くいること、仲間が助けてくれることがどれだけありがたいことなのかを知れた3年間でした。これからの自分：私は天文と物理が好きで、大学では宇宙物理学を学んでいます。将来は高校の物理の教員になりたいと考えています。幅広く専門的な知識を持ち、子どもたちが物理を好きになれるような授業ができる教員を目指しています。

主な活動実績

関東大会出場

- ・フェンシング部
学校対抗 第3位
- ・スキー部
個人 第6位
- ・剣道部
個人 ベスト8
- ・卓球部
- ・柔道部
- ・アーチェリー部
- ・水泳部
- ・山岳部

インターハイ出場

- ・フェンシング部
- ・剣道部
- ・卓球部
- ・スキー部

※理科部も活動しています。



将棋部 角田 慎太郎（白沢中）



美術部 信澤 嶺夏（川場中）



スキー部 江原 大和（桐生新里中）



フェンシング部 石飛 樹（新治中）



アーチェリー部 吉野 公人（片品中）



剣道部 後藤 雄紀（昭和中）



卓球部 武井 浩介（沼田中）



空手道部 クレイグ 翔音（新治中）



柔道部 村山 耕汰（新治中）



茶道同好会 鶴淵 佑海（白沢中）



英語部 石井 仁（昭和中）



陸上競技部 吉野 亮（沼田南中）



バドミントン部 高柳 壮汰（月夜野中）



ソフトテニス部 川端 清矢（薄根中）



クイズ研究会 大澤 陽心（沼田西中）



バレーボール部 小野 愛翔（白沢中）



バスケットボール部 津久井 皇貴（沼田中）



野球部 阿部 大翔（水上中）



軽音楽部 宮田 大（沼田東中）



サッカー部 末永 佳威（吉岡中）



パソコン同好会 阿部 伊吹（池田中）



硬式テニス 星野 楓雅（沼田中）



文芸部 五十嵐 優翔（富士見中）



JRC部 阿部 拓真（川場中）



山岳部 都所 胡太（沼田東中）

水泳部 山田 卓磨（白沢中）

吹奏楽部 生方 凜（沼田南中）

YouTubeで見る
沼高のEVENT

4月

入学式

今年も
やつらが
やってきた

5月

県高校総体

ふりに
応援団

6月

沼高祭

NUMAKO
FES
2023

7月

定期戦

The Day
BOYS
game

9月

クラスマッチ

くらすまっち

11月

2学年修学旅行

1月

大学入学共通テスト

2月

総合探究ゼミ発表会

3月

卒業式



宮本 漣 (沼田中学校) ————— 生徒会長の言葉

早速ですが、質問です。皆さんは沼田高校にどのようなイメージを持っていますか？

進学校だから勉強が大変そう、部活動が盛んだな、などの印象が強いと思います。しかし、沼田高校で長い時間を過ごしてきた私から見た沼田高校のイメージは「裏表のない良い雰囲気の学校」です。男子校ならではの騒がしく和気あいあいとした空気感のおかげで、皆が良い気持ちで学校生活を送っています。この空気感があるからこそ、部活動や勉強を一生懸命頑張れて良い成績を残しているのだと思います。皆さんもぜひこの素晴らしい環境で高校生活を送りましょう。皆さんのご入学を待っています！

75th
Teijisei
定時制



伝統を守り続けて、75年

沼田高校定時制は、利根・沼田地区で昼間働き、夜間勉学をする生徒のために昭和23年（1948年）に創設され、今年で75年を迎えました。卒業生は令和5年3月で1,930名となりました。この間に数多くの優れた人材を輩出し、地域の人たちから高い評価を得ています。現在でも草創期からの伝統は変わらず、多くの生徒が昼は働き、夜の勉強との両立という厳しい毎日を励まし合いながら送っています。

本校定時制は、「進取勤勉・和親協同・質実剛健」を校訓に、常識ある社会人の育成をめざし、師弟同行で前進を続けています。3年間で卒業できる制度を導入した沼高定時制は、勉強意欲を持ち、一日を最大限に生かしたいと思っている人を、年齢を問わず歓迎します。

生 徒 数 (令和5年度)

1 年		2 年		3 年		計	
男	女	男	女	男	女	男	女
6	8	10	4	3	5	19	17

三 修 制



定時制の授業のほかに、水曜日と金曜日の午後4時30分から通信制科目の授業を受けることにより、3年間で卒業できる制度です。

この制度は、全日制高校に併設された定時制では県内最初の試みであり、現在、在校生のほとんどが三修制を受講しています。

進 路 状 況 (令和4年度卒業生)

進 学	7	就 職	1	自 営	1
就職予定	1	そ の 他	0		

昨年度の卒業生は、金沢工業大学、埼玉学園大学、高崎商科大学、高崎商科大学短期大学部、日本工学院八王子専門学校、放送大学への進学、株式会社Ifhへの就職を決めています。

部 活 動

生徒数の関係から、部活動の種類や数が限られますが、現在は、卓球・バドミントン・柔道の3つの部が活動をしています。

令和4年度はコロナウイルスにより大会が縮小されましたが、その中でも柔道部が県大会において個人戦1位に入賞しました。

学 校 行 事



沼田高校定時制ではバラエティーに富んだ学校行事が予定されています。どの行事も楽しく、和気藹々と取り組んでいます。主な行事を紹介します。

5月 一日研修旅行

7月 前期クラスマッチ、クラス生活体験発表会、尾瀬ハイク

9月 食の教室（バーベキュー大会）

12月 後期クラスマッチ

2月 校内発表会

メッセージ from 卒業生

山村 雪季 令和4年度 卒業生

高校選択というのは人生の中において大きな選択であり、その中で定時制を選択するとなると何かしら理由を抱えて入学してくる人がほとんどです。私を例に出すと、中学校にほとんど通ってこらず、そのことから来る劣等感と悲壮感に悩んでいました。高校入学当初は恐怖心との戦いでした。ですがそこを乗り越え、クラスメイトたちと関わるうちに人と関わるのが苦では無くなっていったのです。こうして少しずつ自己開示をしていくと、自分と似た境遇の人が多くいるのだと知りました。そうすると自分の悩みが意外とちっぽけで、私は自分のことしか知らなかったのだな、と感じたのです。私の高校生活は間違いなく人生の重要な分岐点になっているでしょう。過去を乗り越える、自分と向き合う、大切な友人たちができたことなど、きっとこれは定時制という特殊な環境の中で生まれたものです。

定時制という環境に身を置くということは、このように唯一無二な特別な経験をすることもできますが、同時に普通の高校生活をしない、つまり普通とは少し変わります。このことを不安に思っている方も多いと思います。ですが、きっと定時制という他には無い特別な経験は必ず自分自身の力になります。どうか普通でないことを恐れしないでください。そしてこの高校で一歩踏み出してみたいと思ってくださったのなら、とても嬉しいです。皆さんのこれからが輝かしいものになることを祈っています。

